

経営学委員会分科会の設置について

分科会等名：経営学分野における研究業績の評価方法を検討する分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	経営学委員会
2	委員の構成	20名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	<p>近年、米国流の業績評価方法が、日本における経営学分野(経営学・商学・会計学の領域)においても普及してきており、その弊害として、若手研究者がグランドセオリーのみならず中範囲の理論よりも、研究対象を限定した短期的な研究計画に取り組む傾向が現れてきている。また、そのような評価方法の変化は、大学院生の研究姿勢に強い影響を与えている。</p> <p>当分科会は、実証・実験を重視する自然科学的「科学性」という点で経営学分野における実証研究に意味があると考えているが、同時に、日本のこれまでの経営学分野における「体系性」を重視した研究(歴史研究も含む)も失われるべきではないと考えている。</p> <p>当分科会は、経営学分野における「体系性」を考慮し、長期的な展望に基づく評価方法の提示を目的としている。</p>
4	審議事項	報告文案の作成及び査読対応に係る審議に関すること
5	設置期間	令和2年10月29日～令和5年9月30日
6	備考	※事実上24期からの継続